

マイクロツーリズム【臼井歴史探訪コース】

京成臼井駅北口

定期バス
【はっちまん】乗車



バス乗車約10分



京成臼井駅北口から定期バス【はっちまん】に乗車し
八幡台停留所で下車。
【朝06:45から20:15まで30～40分間隔で運行】

① 臼井総鎮守 八幡社



徒歩12分



1338年に臼井興胤により創設された臼井の総鎮守。
興胤が九州の宇佐八幡に祈念し合戦に大勝したことから、自分の領地である臼井に宇佐八幡を勧請し祭ったといわれています。



② 臼井妙見社(星神社)



徒歩 5分



臼井城築城の時に城内の鬼門の地に創設された社のひとつ。
千葉一族の守護神であり、北斗七星を神格化した妙見は鎮護国家、
除災寿福の菩薩として尊崇したといわれています。

③ 臼井城址公園



徒歩10分

千葉氏の一族である臼井氏が居城として築いた臼井城は、印旛沼
に注ぐ川に挟まれた台地に位置し北側は印旛沼に面しています。
戦国時代には、上杉謙信の猛攻に耐えた城として知られています。
現在は臼井城址公園として整備され印旛沼が一望できます。



④ 実蔵院



徒歩 8分



1370年代に創建されたといわれる実蔵院は真言宗豊山派の寺院で正式
名は大澤山実蔵院建徳寺です。鎌倉時代末期の木造寄木造りの阿弥陀
如来座像と釈迦涅槃図は佐倉市指定文化財となっています。

⑤ 妙覚寺 【雷電顕彰碑】



徒歩 8分



妙覚寺は臼井の日蓮宗の寺院で、古くから「臼井のお薬
師さま」と慕われている薬師瑠璃光如来は「縁結び」や「目
の薬師」としても信仰されています。
境内には昭和53年に江戸時代の強豪力士【雷電為右衛
門】の153回忌にちなんで建てられた顕彰碑があります。



⑥ 雷電夫妻と一女の墓



徒歩 10分

江戸時代の最強力士と称される【雷電為右衛門】(254勝10敗、勝率96.2%)
は晩年を夫人八重(おはん)の生家がある臼井で過ごしました。
妙覚寺の飛び地の境内に妻子と共に眠る墓所があります。



⑦ 臼井田宿内砦跡 (宿内公園)



徒歩10分



臼井田宿内砦跡は、臼井城の守りを固めるために築かれた支城の一
つで、臼井城の南側に位置しています。臼井城は、1度目の合戦の後に
城が改修・拡張され、急速に大規模な構造を持つ城へと造り替えられた
ことで知られています。

【御城印】

京成佐倉駅南口の佐倉市観光協会、
または協会のホームページでお求め
頂けます。



京成臼井駅北口

京成臼井駅南口から
徒歩5分

謙信一夜城跡



臼井城跡から南に約1.2km離れた場所にある一
夜城公園内に碑があります。
上杉謙信が、臼井城を攻めるための拠点築いた
場所として伝わっています。



